

岩 広 連 監 第 10 号

平 成 22 年 9 月 29 日

岩手県後期高齢者医療広域連合長 谷藤 裕明 様

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員 浅 沼 信 一

同 千 田 力

平成21年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計
決算審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審査に付された平成21年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

平成 21 年度

岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

岩手県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算・基金の運用状況

第1	審査の対象	1
第2	審査の期日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査意見	1
第6	審査の概要	
1	総括	
(1)	決算の概要	3
ア	決算収支の状況	3
イ	歳入決算の状況	4
ウ	歳出決算の状況	4
エ	歳入歳出前年度比較	4
2	一般会計	
(1)	決算の概要	5
(2)	歳入	6
(3)	歳出	10
3	特別会計	
(1)	決算の概要	13
(2)	歳入	14
(3)	歳出	21
4	財産	
(1)	物品	26
(2)	基金	26

平成21年度岩手県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見

第1 審査の対象

- (1) 平成21年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成21年度岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (3) 実質収支に関する調書
- (4) 財産に関する調書

第2 審査の期日

平成22年7月27日

第3 審査の方法

- ・ 審査に付された一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書（以下「決算書類等」という。）が法令に準拠して調製されているか否かについて審査した。
- ・ 決算計数の正確性の検証と予算が法令及び条例等に基づいて適正かつ効率的に執行されたか否かについて会計伝票、諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。
- ・ その他必要に応じて関係職員に説明を求めるなど、一般に公正妥当と認められる審査基準に準拠し、通常必要とされる審査手続によって審査した。

第4 審査の結果

- ・ 決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されているものと認められた。
- ・ 決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数的に正確であると認められた。
- ・ 予算執行状況については、概ね適正かつ効率的に処理されていると認められた。

第5 審査意見

一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入総額 135,367,306千円、歳出総額 130,959,136千円となり、収入支出差引額は 4,408,170千円となった。年度末の基金残高は 1,539,068千円となっている。【3頁・26頁参照】

一般会計の予算額 1,521,918千円に対する決算額は、歳入総額 1,521,101千円、歳出総額 1,508,083千円で、予算執行率は歳入 99.9%、歳出99.1%となっている。実質収支額は 13,018千円となっている。【5頁参照】

歳入については、分担金及び負担金 207,768千円（構成比13.6%）、国庫支出金 1,289,709千円（84.8%）、県支出金 1,661千円（0.1%）、財産収入 3,850千円（0.3%）、繰入金 8,510千円（0.6%）、繰越金 8,178千円（0.5%）、諸収入 1,425千円（0.1%）となっている。【6頁参照】

不納欠損額及び収入未済額は、無しとなっている。【6頁参照】

歳出では、議会費 1,306千円（0.1%）、総務費 1,503,455千円（99.7%）、民生費 3,322千円（0.2%）となっている。【10頁参照】

特別会計の予算額 132,660,383千円に対する決算額は、歳入総額 133,846,205千円、歳出総額 129,451,053千円で、予算執行率は歳入 100.9%、歳出 97.6%となっている。実質収支額は 4,395,152千円となっている。【13頁参照】

歳入については、市町村支出金 20,595,697千円（15.4%）、国庫支出金 44,648,520千円（33.4%）、県支出金 10,408,927千円（7.8%）、支払基金交付金 53,464,739千円（39.9%）、特別高額医療費共同事業交付金 11,988千円（0.0%）、繰入金 1,026,589千円（0.8%）、繰越金 3,530,380千円（2.6%）、諸収入 159,365千円（0.1%）となっている。【14頁参照】

不納欠損額及び収入未済額は、無しとなっている。【14頁参照】

歳出では、総務費 320,912千円（0.2%）、保険給付費 126,819,066千円（98.0%）、県財政安定化基金拠出金 105,838千円（0.1%）、特別高額医療費共同事業拠出金 9,607千円（0.0%）、保健事業費 144,384千円（0.1%）、諸支出金 2,051,246千円（1.6%）となっている。

不用額が3,209,330千円生じているが、これは国庫支出金などの歳入に対して、医療給付費が見込みほど伸びなかったものであり、これらの特定財源は翌年度に精算する財源となり、制度上やむをえない理由によるものと認められる。【21頁参照】

広域連合事務局が執行している事務事業は法令等を遵守し、概ね適正かつ効率的に処理されていたと認められる。また、歳入歳出予算の執行については、例月現金出納検査及び定期監査により執行内容を確認した結果、概ね適正であると認められる。

後期高齢者医療制度は、平成24年度末で廃止することとされ、国においては平成25年度から新たな制度へ移行される方向で検討が進められている。

広域連合は、現制度適用期間、保険者としての責務を十分果たすことはもとより、市町村と連携をはかりつつ、被保険者にわかりやすくきめ細やかな制度周知に努めるとともに、不安や混乱を招くことなく、引き続き安心して医療を受けられるよう、今後とも着実かつ円滑な現行制度の運営に努められたい。

広域連合の財政は、厳しい財政事情の中で捻出した市町村、国及び県からの公費によって賄われていることを常に認識し、経費節減を図りつつ、後期高齢者医療制度の運営と高齢者福祉の向上を図っていく必要があることから、職員においては改革、改善の意識を持ち、創意と工夫による取り組みを期待するものである。

第6 審査の概要

1 総括

(1) 決算の概要

ア 決算収支の状況

平成21年度の一般会計・特別会計の総決算額は、歳入総額 135,367,306,425円に対し歳出総額 130,959,135,961円で、歳入歳出差引額（形式収支額）4,408,170,464円、実質収支額 4,408,170,464円となっている。

（単位：円、％）

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引残額 C=A-B	翌年度へ繰り越す べき財源D
一般	1,521,100,816	1,508,082,698	13,018,118	0
後期高齢者医療	133,846,205,609	129,451,053,263	4,395,152,346	0
合計	135,367,306,425	130,959,135,961	4,408,170,464	0
平成20年度	117,156,719,116	113,618,161,677	3,538,557,439	0
比較増減 -	18,210,587,309	17,340,974,284	869,613,025	0
増減率	15.5	15.3	24.6	0

区 分	当年度実質収支額 E=C-D	前年度実質収支額 F	当年度単年度収支額 E-F
一般	13,018,118	8,177,582	4,840,536
後期高齢者医療	4,395,152,346	3,530,379,857	864,772,489
合計	4,408,170,464	3,538,557,439	869,613,025
平成20年度	3,538,557,439	16,798,594	3,521,758,845
比較増減 -	869,613,025	3,521,758,845	2,652,145,820
増減率	24.6	20,964.6	75.3

イ 歳入決算の状況

歳入決算額は、調定額 135,367,306,425円に対し 135,367,306,425円の収入で、不納欠損額は 0円、収入未済額は 0円となっている。

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般	1,521,918,000	1,521,100,816	1,521,100,816	0	0
後期高齢者医療	132,660,383,000	133,846,205,609	133,846,205,609	0	0
合 計	134,182,301,000	135,367,306,425	135,367,306,425	0	0

ウ 歳出決算の状況

支出済額は 130,959,135,961円、予算現額に対し97.6%の執行率で、不用額 3,223,165,039円となっている。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一般	1,521,918,000	1,508,082,698	0	13,835,302	99.1
後期高齢者医療	132,660,383,000	129,451,053,263	0	3,209,329,737	97.6
合 計	134,182,301,000	130,959,135,961	0	3,223,165,039	97.6

エ 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区 分		平成21年度	平成20年度	前年度比較	
				増減額	増減率
一般	歳入	1,521,100,816	1,366,052,813	155,048,003	11.4
	歳出	1,508,082,698	1,357,875,231	150,207,467	11.1
後期高齢者医療	歳入	133,846,205,609	115,790,666,303	18,055,539,306	15.6
	歳出	129,451,053,263	112,260,286,446	17,190,766,817	15.3
合 計	歳入	135,367,306,425	117,156,719,116	18,210,587,309	15.5
	歳出	130,959,135,961	113,618,161,677	17,340,974,284	15.3

2 一般会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成21年度	平成20年度	前年度比較	
			増減額	増減率
予算現額 A	1,521,918,000	1,366,005,000	155,913,000	11.4
調定額 B	1,521,100,816	1,366,052,813	155,048,003	11.4
収入済額 C	1,521,100,816	1,366,052,813	155,048,003	11.4
不納欠損額 D	0	0	0	0
収入未済額 E=B-C-D	0	0	0	0
支出済額 F	1,508,082,698	1,357,875,231	150,207,467	11.1
翌年度繰越額 G	0	0	0	0
不用額 H=A-F-G	13,835,302	8,129,769	5,705,533	70.2
収入支出差引額 I=C-F	13,018,118	8,177,582	4,840,536	59.2
予算現額に対する執行率 J=C/A	99.9	100.0	-	-
調定に対する収入率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	99.1	99.4	-	-

平成21年度の一般会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 1,521,100,816円、支出済額 1,508,082,698円である。予算現額 1,521,918,000円に対する歳入の執行率は99.9%、歳出の執行率は 99.1%となり、収入支出差引額は 13,018,118円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 分担金及び負担金	207,768,000	207,768,000	207,768,000	0	0	13.6
2 国庫支出金	1,289,737,000	1,289,709,499	1,289,709,499	0	0	84.8
3 県支出金	1,689,000	1,660,900	1,660,900	0	0	0.1
4 財産収入	3,849,000	3,849,553	3,849,553	0	0	0.3
5 寄附金	1,000	0	0	0	0	0.0
6 繰入金	8,500,000	8,510,000	8,510,000	0	0	0.6
7 繰越金	8,177,000	8,177,582	8,177,582	0	0	0.5
8 諸収入	2,197,000	1,425,282	1,425,282	0	0	0.1
合 計	1,521,918,000	1,521,100,816	1,521,100,816	0	0	100.0
平成20年度	1,366,005,000	1,366,052,813	1,366,052,813	0	0	-
増減額 -	155,913,000	155,048,003	155,048,003	0	0	-
増減率	11.4	11.4	11.4	0.0	0.0	-

第1款 分担金及び負担金（市町村負担金）

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	207,768,000	207,768,000	207,768,000	0	0	100.0	100.0
20	222,844,000	222,844,000	222,844,000	0	0	100.0	100.0
比較	15,076,000	15,076,000	15,076,000	0	0		
増減比	6.8	6.8	6.8	0.0	0.0		

収入済額は207,768,000円で、前年度に比べ15,076,000円減少している。減少の要因は、職員の1名減、事務事業費の効率的な執行並びに財政調整基金繰入金を繰り入れたことに伴う、市町村からの事務費負担金の減である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	1,289,737,000	1,289,709,499	1,289,709,499	0	0	100.0	100.0
20	1,099,395,000	1,099,396,212	1,099,396,212	0	0	100.0	100.0
比較	190,342,000	190,313,287	190,313,287	0	0		
増減比	17.3	17.3	17.3	0.0	0.0		

〔国庫支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

国庫支出金	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 国庫負担金 (保険料不均一賦課負担金)	1,660,900	1,660,900	100.0	1,563,750	97,150	6.2
2 国庫補助金 (総務費国庫補助金)	1,288,048,599	1,288,048,599	100.0	1,097,832,462	190,216,137	17.3
合計	1,289,709,499	1,289,709,499	100.0	1,099,396,212	190,313,287	17.3

収入済額は1,289,709,499円で、前年度に比べ190,313,287円増加している。増加の主な要因は、保険料軽減の補てん財源である、高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金の増である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	1,689,000	1,660,900	1,660,900	0	0	98.3	100.0
20	1,563,000	1,563,750	1,563,750	0	0	100.0	100.0
比較	126,000	97,150	97,150	0	0		
増減比	8.1	6.2	6.2	0.0	0.0		

収入済額は1,660,900円で、前年度に比べ97,150円増加している。

第4款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	3,849,000	3,849,553	3,849,553	0	0	100.0	100.0
20	2,928,000	2,927,400	2,927,400	0	0	100.0	100.0
比較	921,000	922,153	922,153	0	0		
増減比	31.5	31.5	31.5	0.0	0.0		

収入済額は 3,849,553円 で、前年度に比べ 922,153円 増加している。増加の主な要因は、後期高齢者医療制度臨時特例基金の運用益の増である。

第5款 寄附金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
20	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
比較	0	0	0	0	0		
増減比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

第6款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	8,500,000	8,510,000	8,510,000	0	0	100.0	100.0
20	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
比較	8,499,000	8,510,000	8,510,000	0	0		
増減比	849,900.0	皆増	皆増	0.0	0.0		

収入済額は 8,510,000円 で、前年に比べ8,510,000円 (皆増) している。増加の要因は、財政調整基金繰入金の増である。

第7款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	8,177,000	8,177,582	8,177,582	0	0	100.0	100.0
20	16,798,000	16,798,594	16,798,594	0	0	100.0	100.0
比較	8,621,000	8,621,012	8,621,012	0	0		
増減比	51.3	51.3	51.3	0.0	0.0		

収入済額は 8,177,582円で、前年度に比べ 8,621,012円減少している。

第8款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	2,197,000	1,425,282	1,425,282	0	0	64.9	100.0
20	22,475,000	22,522,857	22,522,857	0	0	100.0	100.0
比較	20,278,000	21,097,575	21,097,575	0	0		
増減比	90.2	93.7	93.7	0.0	0.0		

〔諸収入の項別内訳〕

(単位：円、%)

諸収入	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 預金利子	72,881	72,881	100.0	21,585,088	21,512,207	99.7
2 雑入	1,352,401	1,352,401	100.0	937,769	414,632	44.2
合計	1,425,282	1,425,282	100.0	22,522,857	21,097,575	93.7

収入済額は 1,425,282円で、前年度に比べ 21,097,575円減少している。預金利子が前年度に比べ 21,512,207円減少している。これは、平成20年度は一般会計に一括して収入していたが、平成21年度は一般会計、特別会計の歳計金残高に応じて収入したためである。

(3) 歳出

支出済額は 1,508,082,698円、予算現額 1,521,918,000円に対する執行率は 99.1%となっている。

〔歳出予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議会費	1,921,000	1,305,515	68.0	0.1	0	615,485
2 総務費	1,511,633,000	1,503,455,383	99.5	99.7	0	8,177,617
3 民生費	3,378,000	3,321,800	98.3	0.2	0	56,200
4 予備費	4,986,000	0	0.0	0.0	0	4,986,000
合 計	1,521,918,000	1,508,082,698	99.1	100.0	0	13,835,302
平成20年度	1,366,005,000	1,357,875,231	99.4	-	0	8,129,769
増減額 -	155,913,000	150,207,467		-	0	5,705,533
増減率	11.4	11.1		-	0.0	70.2

第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	1,921,000	1,305,515	0	615,485	68.0
20	1,175,000	918,755	0	256,245	78.2
比較	746,000	386,760	0	359,240	
増減比	63.5	42.1	0.0	140.2	

支出済額は 1,305,515円で、前年度に比べ 386,760円増加している。増加の主な要因は、議員定数の増加による費用弁償の増である。

第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	1,511,633,000	1,503,455,383	0	8,177,617	99.5
20	1,360,702,000	1,353,828,976	0	6,873,024	99.5
比較	150,931,000	149,626,407	0	1,304,593	
増減比	11.1	11.1	0.0	19.0	

〔総務費の項別内訳〕

(単位：円、%)

総務費	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	1,511,424,000	1,503,380,073	99.5	1,353,743,376	149,636,697	11.1
2 選挙費	24,000	0	0	18,900	18,900	皆減
3 監査委員費	185,000	75,310	40.7	66,700	8,610	12.9
合計	1,511,633,000	1,503,455,383	99.5	1,353,828,976	149,626,407	11.1

支出済額は1,503,455,383円で、前年度に比べ149,626,407円増加している。増加の主な要因は、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金の増である。

第3款 民生費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	3,378,000	3,321,800	0	56,200	98.3
20	3,128,000	3,127,500	0	500	99.9
比較	250,000	194,300	0	55,700	
増減比	8.0	6.2	0.0	11,140.0	

支出済額は3,321,800円で、前年度に比べ194,300円増加している。

第4款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	4,986,000	0	0	4,986,000	0.0
20	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
比較	3,986,000	0	0	3,986,000	
増減比	398.6	0.0	0.0	398.6	

3 特別会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成21年度	平成20年度	前年度比較	
			増減額	増減率
予算現額 A	132,660,383,000	115,448,499,000	17,211,884,000	14.9
調定額 B	133,846,205,609	115,790,666,303	18,055,539,306	15.6
収入済額 C	133,846,205,609	115,790,666,303	18,055,539,306	15.6
不納欠損額 D	0	0	0	0.0
収入未済額 E=B-C-D	0	0	0	0.0
支出済額 F	129,451,053,263	112,260,286,446	17,190,766,817	15.3
翌年度繰越額 G	0	0	0	0.0
不用額 H=A-F-G	3,209,329,737	3,188,212,554	21,117,183	0.7
収入支出差引額 I=C-F	4,395,152,346	3,530,379,857	864,772,489	24.5
予算現額に対する執行率 J=C/A	100.9	100.3	-	-
調定に対する収入率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	97.6	97.2	-	-

平成21年度の後期高齢者医療特別会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 133,846,205,609円、支出済額 129,451,053,263円である。予算現額 132,660,383,000円に対する歳入の執行率は100.9%、歳出の執行率は 97.6%となり、収入支出差引額は 4,395,152,346円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 市町村支出金	20,626,748,000	20,595,697,579	20,595,697,579	0	0	15.4
2 国庫支出金	43,443,115,000	44,648,519,756	44,648,519,756	0	0	33.4
3 県支出金	10,408,928,000	10,408,927,449	10,408,927,449	0	0	7.8
4 支払基金交付金	53,464,740,000	53,464,739,000	53,464,739,000	0	0	39.9
5 特別高額医療費 共同事業交付金	11,597,000	11,987,771	11,987,771	0	0	0.0
7 寄附金	1,000	0	0	0	0	0.0
8 繰入金	1,026,645,000	1,026,588,713	1,026,588,713	0	0	0.8
9 繰越金	3,530,379,000	3,530,379,857	3,530,379,857	0	0	2.6
11 諸収入	148,230,000	159,365,484	159,365,484	0	0	0.1
合計	132,660,383,000	133,846,205,609	133,846,205,609	0	0	100.0
平成20年度	115,448,499,000	115,790,666,303	115,790,666,303	0	0	-
増減額 -	17,211,884,000	18,055,539,306	18,055,539,306	0	0	-
増減率	14.9	15.6	15.6	0.0	0.0	-

第1款 市町村支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	20,626,748,000	20,595,697,579	20,595,697,579	0	0	99.8	100.0
20	19,041,326,000	19,062,938,654	19,062,938,654	0	0	100.1	100.0
比較	1,585,422,000	1,532,758,925	1,532,758,925	0	0		
増減比	8.3	8.0	8.0	0.0	0.0		

〔市町村支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

市町村支出金	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 市町村負担金	20,595,697,579	20,595,697,579	100.0	19,062,938,654	1,532,758,925	8.0
(1) 事務費負担金	275,119,000	275,119,000	100.0	348,831,000	73,712,000	21.1
(2) 保険料等負担金	10,041,617,399	10,041,617,399	100.0	9,590,017,687	451,599,712	4.7
(3) 療養給付費負担金	10,278,961,180	10,278,961,180	100.0	9,124,089,967	1,154,871,213	12.7
合計	20,595,697,579	20,595,697,579	100.0	19,062,938,654	1,532,758,925	8.0

収入済額は 20,595,697,579円 で、前年度に比べ 1,532,758,925円 増加している。事務費負担金については、電算処理システム運用業務等の各種委託料の歳出減に伴い減少しているものの、療養給付費負担金については、平成20年度は制度開始に伴い4月からの11か月診療分に対応する負担額であったが、平成21年度においては12か月診療分の負担額となったためである。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	43,443,115,000	44,648,519,756	44,648,519,756	0	0	102.8	100.0
20	39,475,439,000	39,771,796,669	39,771,796,669	0	0	100.8	100.0
比較	3,967,676,000	4,876,723,087	4,876,723,087	0	0		
増減比	10.1	12.3	12.3	0.0	0.0		

〔国庫支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

国庫支出金	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 国庫負担金	31,274,103,424	31,274,103,424	100.0	27,600,836,905	3,673,266,519	13.3
(1) 療養給付費負担金	31,035,779,908	31,035,779,908	100.0	27,372,269,901	3,663,510,007	13.4
(2) 高額医療費負担金	238,323,516	238,323,516	100.0	228,567,004	9,756,512	4.3
2 国庫補助金	13,374,416,332	13,374,416,332	100.0	12,170,959,764	1,203,456,568	9.9
(1) 調整交付金	13,298,608,000	13,298,608,000	100.0	11,592,010,000	1,706,598,000	14.7
(2) 保健事業補助金	52,631,223	52,631,223	100.0	54,296,278	1,665,055	3.1
(3) 高齢者医療制度 円滑運営補助金	23,177,109	23,177,109	100.0	524,653,486	501,476,377	95.6
合計	44,648,519,756	44,648,519,756	100.0	39,771,796,669	4,876,723,087	12.3

収入済額は 44,648,519,756円で、前年度に比べ 4,876,723,087円増加している。増加の主な要因は、療養給付費負担金及び調整交付金については、平成20年度は制度開始に伴い4月からの11か月診療分に対応する負担額及び交付額であったが、平成21年度においては12か月診療分の負担額及び交付額となったためである。また、高齢者医療制度円滑運営補助金については、平成20年度は保険料軽減に係る補てんの財源として交付されたが、平成21年度については、平成20年度の保険料軽減の補てんの不足額のみが交付されたため、大幅な減となったものである。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	10,408,928,000	10,408,927,449	10,408,927,449	0	0	100.0	100.0
20	9,327,949,000	9,352,368,967	9,352,368,967	0	0	100.3	100.0
比較	1,080,979,000	1,056,558,482	1,056,558,482	0	0		
増減比	11.6	11.3	11.3	0.0	0.0		

〔県支出金の項別内訳〕

(単位：円、%)

県支出金	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 県負担金	10,408,927,449	10,408,927,449	100.0	9,352,368,967	1,056,558,482	11.3
(1) 療養給付費負担金	10,170,603,933	10,170,603,933	100.0	9,124,089,967	1,046,513,966	11.5
(2) 高額医療費負担金	238,323,516	238,323,516	100.0	228,279,000	10,044,516	4.4
合計	10,408,927,449	10,408,927,449	100.0	9,352,368,967	1,056,558,482	11.3

収入済額は10,408,927,449円で、前年度に比べ1,056,558,482円増加している。増加の主な要因は、療養給付費負担金については、平成20年度は制度開始に伴い4月からの11か月診療分に対応する負担額であったが、平成21年度においては12か月診療分の負担額となったためである。

第4款 支払基金交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	53,464,740,000	53,464,739,000	53,464,739,000	0	0	100.0	100.0
20	47,094,384,000	47,094,384,000	47,094,384,000	0	0	100.0	100.0
比較	6,370,356,000	6,370,355,000	6,370,355,000	0	0		
増減比	13.5	13.5	13.5	0.0	0.0		

収入済額は53,464,739,000円で、前年度に比べ6,370,355,000円増加している。増加の主な要因は、平成20年度は制度開始に伴い4月からの11か月診療分に対応する交付額であったが、平成21年度においては12か月診療分の交付額となったためである。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	11,597,000	11,987,771	11,987,771	0	0	103.4	100.0
20	2,778,000	2,778,194	2,778,194	0	0	100.0	100.0
比較	8,819,000	9,209,577	9,209,577	0	0		
増減比	317.5	331.5	331.5	0.0	0.0		

収入済額は11,987,771円で、前年度に比べ9,209,577円増加している。増加の要因は、交付対象である1件当たり200万円超のレセプト件数の増である。

第7款 寄附金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
20	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
比較	0	0	0	0	0		
増減比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

第8款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	1,026,645,000	1,026,588,713	1,026,588,713	0	0	100.0	100.0
20	458,682,000	458,683,193	458,683,193	0	0	100.0	100.0
比較	567,963,000	567,905,520	567,905,520	0	0		
増減比	123.8	123.8	123.8	0.0	0.0		

〔繰入金の項別内訳〕

(単位：円、%)

繰入金	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 繰入金	1,026,588,713	1,026,588,713	100.0	458,683,193	567,905,520	123.8
(1) 一般会計繰入金	3,321,800	3,321,800	100.0	11,714,500	8,392,700	71.6
(2) 基金繰入金	1,023,266,913	1,023,266,913	100.0	446,968,693	576,298,220	128.9
合計	1,026,588,713	1,026,588,713	100.0	458,683,193	567,905,520	123.8

収入済額は1,026,588,713円で、前年度に比べ567,905,520円増加している。増加の要因は、保険料軽減を補てんの財源に充てるための後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金の増である。

第9款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	3,530,379,000	3,530,379,857	3,530,379,857	0	0	100.0	100.0
20	-	-	-	-	-		
比較	3,530,379,000	3,530,379,857	3,530,379,857	0	0		
増減比	皆増	皆増	皆増				

収入済額は3,530,379,857円で、前年度に比べ3,530,379,857円増加(皆増)している。増加の要因は、平成20年度から後期高齢者医療特別会計が設置されたことに伴う前年度繰越金である。

第11款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
21	148,230,000	159,365,484	159,365,484	0	0	107.5	100.0
20	47,938,000	47,716,626	47,716,626	0	0	99.0	100.0
比較	100,292,000	111,648,858	111,648,858	0	0		
増減比	209.2	234.0	234.0	0.0	0.0		

〔諸収入の項別内訳〕

(単位：円、%)

諸収入	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 延滞金、加算金及び過料	0	0	0.0	0	0	0.0
2 預金利子	11,005,427	11,005,427	100.0	0	11,005,427	皆増
3 雑入	148,360,057	148,360,057	100.0	47,716,626	100,643,431	210.9
合計	159,365,484	159,365,484	100.0	47,716,626	111,648,858	234.0

収入済額は 159,365,484円で、前年度に比べ 111,648,858円増加している。増加の主な要因は、預金利子については歳計金等保管口座預金利子の増、雑入については第三者行為に係る損害賠償金の増である。

(3) 歳出

支出済額は 129,451,053,263円で、予算現額 132,660,383,000円に対する執行率は 97.6%
となっている。

〔歳出予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 総務費	351,924,000	320,911,709	91.2	0.2	0	31,012,291
2 保険給付費	128,365,625,000	126,819,066,142	98.8	98.0	0	1,546,558,858
3 県財政安定化基金拠 出金	105,839,000	105,838,114	100.0	0.1	0	886
4 特別高額医療費共同 事業拠出金	18,198,000	9,607,465	52.8	0.0	0	8,590,535
5 保健事業費	214,834,000	144,383,532	67.2	0.1	0	70,450,468
8 公債費	11,365,000	0	0.0	0.0	0	11,365,000
9 諸支出金	2,053,842,000	2,051,246,301	99.9	1.6	0	2,595,699
10 予備費	1,538,756,000	0	0.0	0.0	0	1,538,756,000
合 計	132,660,383,000	129,451,053,263	97.6	100.0	0	3,209,329,737

第1款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	351,924,000	320,911,709	0	31,012,291	91.2
20	420,933,000	403,968,889	0	16,964,111	96.0
比較	69,009,000	83,057,180	0	14,048,180	
増減比	16.4	20.6	0.0	82.8	

〔総務費の項別内訳〕

(単位：円、%)

総務費	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	351,273,000	320,478,177	91.2	403,575,013	83,096,836	20.6
2 賦課徴収費	651,000	433,532	66.6	393,876	39,656	10.1
合計	351,924,000	320,911,709	91.2	403,968,889	83,057,180	20.6

支出済額は 320,911,709円で、前年度に比べ 83,057,180円減少している。減少の主な要因は、レセプト等情報管理及び電算処理システム運用業務委託料の減である。

第2款 保険給付費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	128,365,625,000	126,819,066,142	0	1,546,558,858	98.8
20	114,689,402,000	111,570,988,091	0	3,118,413,909	97.3
比較	13,676,223,000	15,248,078,051	0	1,571,855,051	
増減比	11.9	13.7	0.0	50.4	

〔保険給付費の項別内訳〕

(単位：円、%)

保険給付費	平成21年度			平成20年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 療養諸費	123,934,638,000	122,611,157,694	98.9	108,081,848,599	14,529,309,095	13.4
2 高額療養諸費	4,093,877,000	3,870,828,448	94.6	3,199,579,492	671,248,956	21.0
3 その他医療給付費	337,110,000	337,080,000	100.0	289,560,000	47,520,000	16.4
合計	128,365,625,000	126,819,066,142	98.8	111,570,988,091	15,248,078,051	13.7

支出済額は126,819,066,142円で、前年度に比べ15,248,078,051円増加している。増加の主な要因は、平成20年度は制度開始に伴い4月からの11か月診療分に対する支出であったが、平成21年度においては12か月診療分の支出となったためである。

第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	105,839,000	105,838,114	0	886	100.0
20	105,839,000	105,838,114	0	886	100.0
比較	0	0	0	0	
増減比	0.0	0.0	0.0	0.0	

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	18,198,000	9,607,465	0	8,590,535	52.8
20	6,932,000	6,931,278	0	722	99.9
比較	11,266,000	2,676,187	0	8,589,813	
増減比	162.5	38.6	0.0	1,189,724.8	

支出済額は9,607,465円で、前年度に比べ2,676,187円増加している。増加の要因は、国保中央会への拠出金の算定基礎となる1件当たり200万円超の超高額医療費の額が増加したためである。

第5款 保健事業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	214,834,000	144,383,532	0	70,450,468	67.2
20	202,649,000	172,553,674	0	30,095,326	85.1
比較	12,185,000	28,170,142	0	40,355,142	
増減比	6.0	16.3	0.0	134.1	

支出済額は144,383,532円で、前年度に比べ28,170,142円減少している。減少の主な要因は、健康増進普及啓発用小冊子等作成委託料(平成20年度単年度事業)の減である。

第8款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	11,365,000	0	0	11,365,000	0.0
20	13,014,000	0	0	13,014,000	0.0
比較	1,649,000	0	0	1,649,000	
増減比	12.7	0.0	0.0	12.7	

資金不足の際の一時借入金支払利子として予算計上したものであるが、年間を通じて資金収支が良好であり、一時借入しなかったため。

第9款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	2,053,842,000	2,051,246,301	0	2,595,699	99.9
20	100,000	6,400	0	93,600	6.4
比較	2,053,742,000	2,051,239,901	0	2,502,099	
増減比	2,053,742.0	32,050,623.5	0.0	2673.2	

支出済額は 2,051,246,301円で、前年度に比べ 2,051,239,901円増加している。増加の主な要因は、平成21年度から療養給付費負担金等の精算が発生したことによる。

第10款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	1,538,756,000	0	0	1,538,756,000	0.0
20	9,630,000	0	0	9,630,000	0.0
比較	1,529,126,000	0	0	1,529,126,000	
増減比	15,878.8	0.0	0.0	15,878.8	

4 財産

(1) 物品

重要物品（取得価格が50万円以上のもの）の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
各種自動車類	-	0	
各種機械類等	1	0	1
合 計	1	0	1

(2) 基金

特定の目的のために財産を維持し積み立てられた基金（定額の資金を運用する基金を除く。）の状況は、次のとおりである。

ア 財政調整基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	110	21,163	21,273
債 権	29,673	25,530	4,143

基金の額は、前年度末現在高 29,783千円から 4,367千円減少し、25,416千円となっている。決算年度末現在の債権 4,143千円は、年度内の歳入にならなかったため、基金の債権として整理されている。

イ 後期高齢者医療制度臨時特例基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	876,971	478,408	398,563
債 務	7,451	7,451	0
債 権	375,554	739,535	1,115,089

基金の額は、前年度末現在高 1,245,074千円から268,578千円増加し、1,513,652千円となっている。決算年度末現在の債権 1,115,089千円は年度内の歳入にならなかったため、基金の債権として整理されている。